

「対話型 AI を活用した介護事業所の生産性向上事業」に係る 公募型プロポーザル方式仕様書

1 業務名

対話型 AI を活用した介護事業所の生産性向上事業

2 想定スケジュール

本業務の想定スケジュールは以下のとおり。ただし、正式なスケジュールについては、別途、発注者と受注者の間で協議の上決定することとする。

(1) 契約締結	令和7年9月上旬
(2) 対話型 AI 回答システムの 開発業務	令和7年9月上旬から 令和7年11月下旬まで
(3) 対話型 AI 回答システムの テスト運用と修正等作業	令和8年12月上旬から 令和8年1月下旬まで
(4) 対話型 AI 回答システムの本格 稼働、運用及び保守業務	令和8年2月上旬から 令和8年3月末日まで

3 業務内容

業務の内容は次の項目のとおりとする。なお、本業務の遂行にあたり、本書の記載の成果と同等以上の成果が得られる効果的な手法があれば、適宜今回の提案内容に含めること。

(1) サービスの利用環境の提供及びそれに付随する準備作業

- ・本サービスが備えるべき機能の要件等は、【別紙2】機能要件等一覧にて示すとおり。
- ・受注者は、機能要件一覧のうち、「必須」とされている要件をすべて満たすサービスを提供すること。
- ・受注者は要件の対応可否について、【別紙2】機能要件等一覧に記入する形で回答すること。

(2) 研修

サービスの利用にあたって、以下の研修及び操作マニュアルの提供を行うこと。

① 管理者向け研修

- ・サービスの運用管理者向けのシステム操作研修
- ・対象人数は10名程度を想定
- ・実施方法は発注者と協議の上決定すること

② ユーザー向け操作マニュアル

- ・ユーザー(介護事業所)向けにサービスの操作方法を説明するマニュアルを提供すること
- ・作成したマニュアル等の成果物(データを含む)等は、市に帰属するものとする

4 サービス利用規模

・サービスの利用者、組織数、利用量の想定は以下のとおり

対象	利用規模
システム利用対象	約 2,000 事業所
システム同時ログイン数	約 50 人
生成 AI 同時接続数	約 50 人
想定利用回数	20,000 回/年
想定する生成 AI	GPT-4o、Gemini 2.5 Flash 相当を想定

5 業務体制

受注者は、業務の遂行にあたり複数人で構成された体制を整備し、市と円滑な意思疎通が図れるよう留意すること。また、報告、協議、助言、およびその他必要なコミュニケーションについては、定期的に対面または Web 会議形式にて行うこと。

6 参考資料の貸与・提供

発注者は、本業務の履行に際し必要と認めるものに限り、受注者に資料を貸与・提供する。

7 その他

- (1)本提案の評価は、提案者の技術力などを評価するために行うものであって、提案書に基づき、そのまま業務を了承するものではないことに留意すること。
- (2)成果品(業務の履行過程において得られた記録等を含む)を第三者に閲覧させ、複写させ、又は譲渡してはならない。ただし、市の承諾を得た場合はこの限りではない。
- (3)本仕様書に定めのない事項については、受託業者と協議の上決定する。ただし、協議が成立しないときは、市の定めるところによる。疑義が生じた事項については、双方が誠意をもって協議・決定する。
- (4)受託事業者は、サービス品質要求項目達成のために会議への出席を求められたときは、必ず出席することとする(対面または Web 会議形式)。
- (5)受託事業者は業務が停止する等、不測の事態が発生した場合の市への緊急連絡体制の整備を行う。